

令和5年度第1回学校運営協議会 議事録

- 1 会議名 静岡県立熱海高等学校学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年6月27日(火) 13:25～15:25
- 3 開催場所 静岡県立熱海高等学校 図書室
- 4 参加者 学校運営協議会委員5名、管理職4名、各グループ長3名

5 会議の概要

(1) 令和5年度学校経営計画について

副校長:

グラデュエーション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーについて説明。

(2) 各グループ長から学校の近況と学校経営計画詳細について

教務企画G:

出欠席は昨年度と比較して改善傾向にある。BYODについて1年生と2年生がchromebookを購入。準備が出来ていない生徒には学校の貸出しで対応。

生徒指導対策G:

生徒指導案件は現在2件、落ち着いた雰囲気为学校生活である。生徒会を中心に行事や委員会など生徒の活動が活発になっている。頭髪規定を見直ししている。保護者へのアンケートを実施した。今後は、生徒の意見も聞いていく。

キャリア教育推進G:

昨年度、第一希望先決定率は96%と高かった。課題として、就職のミスマッチが生じていること、大学進学率の低下があげられる。

学校経営計画詳細については、本年度の取組の項目ごとに、成果目標と達成方法について各グループ長から説明をした。

(3) 委員からの意見

〈朝食摂取率が低いことについて〉

- ・朝食アンケートは保護者にもとってみてはどうか。
- ・栄養補助食品やパン等の自動販売機の設置を検討するべき。

〈防災訓練参加率が低いことについて〉

- ・熱海は高齢化が進んでいる。高校生、中学生にぜひ参加してもらいたい。市との連携が大切。
- ・災害発生時の対応マニュアルに従って学校で訓練を行い、日頃から意識を持たせることが大切。

<部活動、クラウドファンディングについて>

- ・エイサー、ヨット、陸上のクラウドファンディングについて、あまり浸透していない気がする。OBがもっと発信できるようにする工夫が必要。
- ・年配の方は、寄付をする際のシステムの操作が難しいと感じてしまう。手続きまでたどり着かないのがクラウドファンディングの弱み。
- ・同窓会、後援会と連携すると良いのでは。
- ・周知の仕方、盛り上げ方が課題であった。
- ・市ともうまく連携することはできないだろうか。

<就職、ミスマッチについて>

- ・一般的に就職しても早期に退職してしまう者が多い。その割合は減っていない。人材不足の今、求人は多いが定着しなくては何にもならない。生徒が就職した企業に追跡調査をしてみてはどうだろうか。

<生徒募集について>

- ・まずは生徒を一定数確保する必要がある。学校の魅力をいかに発信していくのか。
- ・本校を希望する中学3年生を早い段階で把握して対応していく必要がある。

(4) その他

- ・次回第2回目は、10月28日(土)、桃陵祭一般公開の時に予定。(教頭)